

アウトブレイクの危機管理 新型インフルエンザ・感染症・ 食中毒の事例から学ぶ 第2版

著 阿彦忠之／稲垣智一／尾崎米厚／中瀬克巳／前田秀雄
定価 3360 円 (本体 3200 円＋税 5%)
医学書院

感染症・食中毒の集団発生(アウトブレイク)事例から公衆衛生の対策・対応方法を示した第2版。2009年の新型インフルエンザ感染拡大時における都市部と地方都市の対応や報道発表事例などから、具体策を提示。公衆衛生関係者の必読の書。



固定チームナーシング 責任と継続性のある 看護のために 第3版

著 西元勝子／杉野元子
定価 2520 円 (本体 2400 円＋税 5%)
医学書院

固定チームナーシングの導入・実際・定着までを完全フォローした好評書の最新版。訪問看護ステーションや回復期リハビリテーション病棟などの時代の要請に合わせた取り組み例を追加。よりよく機能させるために欠かせない共同業務のあり方や現任教育の記述も大幅拡充し、活用のヒントが満載。



日野原重明ダイアログ

著 日野原重明
定価 2310 円 (本体 2200 円＋税 5%)
医学書院

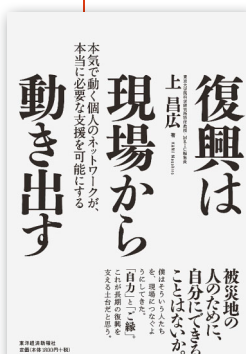
創刊 3000 号を迎えた「週刊医学界新聞」に掲載された日野原重明氏の講演・インタビュー・対談・座談会などから 11 本を厳選し書籍化。医学教育、プライマリ・ケア、POS、緩和医療など、医学界の発展は日野原氏の革新の精神とともにあったことがわかる一冊。



病院で死ぬのはもったいない 〈いのち〉を受けとめる新しい町へ

著 山崎章郎／二ノ坂保喜
編 米沢 慧
定価 1890 円 (本体 1800 円＋税 5%)
春秋社

超高齢化社会を目前にした地域医療の最先端の現場がきりひらいたコミュニティケア、在宅ホスピスの可能性を、「家で死ぬこと」の意味を深く掘り下げた二人のホスピス医が 20 年の実践をもとに論じる。

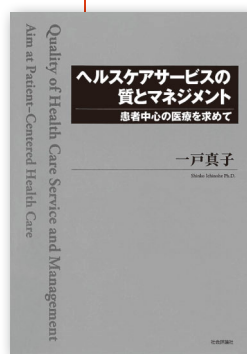


復興は現場から

本気で動く個人のネットワークが、本当に必要な支援を可能にする

著 上 昌広
定価 1890 円 (本体 1800 円＋税 5%)
東洋経済新報社

「被災地の人のために、自分にできることはないか」。著者は本気でそう思う人たちをつなぎ、「官」にはできない本当の支援を可能にしてきた。そして、「自力」と「ご縁」が最後の復興を支える土台だと、福島県浜通りの復興の実態を熱く語る。



ヘルスケアサービスの 質とマネジメント 患者中心の医療を求めて

著 一戸真子
定価 2940 円 (本体 2800 円＋税 5%)
社会評論社

ヘルスケア(保健・医療・福祉)サービスにおいて、現時点における最善＝ベストの治療と患者中心の医療を実施するために重要なことは何なのか、どのような視点をもつべきなのか。「医療の質」を研究してきた著者が、さまざまな医療場面での質に影響を及ぼす因子を考察する。